

# Rubyのインストール, 利用方法について

東京大学 情報理工学系研究科 笹田耕一 (2006/8/8)

## 1 Windows の場合

### 1.1 ActiveScriptRuby のインストール

- (1) 下記のページ (\*1) 冒頭にある「ActiveScriptRuby 1.8.4.5」というリンクをたどり、「ActiveRuby18.msi」をダウンロードする.

\*1: COM Meets Ruby

<http://arton.hp.infoseek.co.jp/indexj.html>

- (2) ダウンロードした「ActiveRuby18.msi」を起動し, インストールを開始する. インストール手順については, とくに気にする必要はなく, 「Next」などのボタンを押せば進んでいくが, 途中のライセンス条項については同意してから次へ進むこと.
- (3) スタートメニューの「プログラム」に「Ruby 1.8」が登録されていることを確認する.
- (4) デスクトップに「ruby console」というプログラムが出来ていることを確認する.

### 1.2 ActiveScriptRuby の利用

#### ● 対話型 Ruby 実行環境 irb の利用

- (1) 「スタート」メニューの「プログラム」から「Ruby 1.8」>「irb」を選ぶと irb コンソールが起動する.
- (2) 「1+2」のような簡単な Ruby プログラムを入力し, 改行して, 答えの「3」が表示されることを確認する.
- (3) 終了する場合は「exit」と入力する.

#### ● Ruby スクリプトの実行

- (1) Ruby スクリプトを記述したファイル (例として c:\script\sample.rb) を用意する.
- (2) デスクトップにある「ruby console」というプログラムを起動する.
- (3) 「ruby c:\script\sample.rb」と入力する. これにより, sample.rb プログラムが実行される.

おまけ: 「c:\script\」ディレクトリにデスクトップにある「ruby console」というファイルをコピーしておき, そのコピーしたファイルを利用するようにすれば, 「ruby sample.rb」という入力のみで Ruby スクリプトを実行することができる.

### 1.3 ActiveScriptRuby のアンインストール

- (1) コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から「ActiveRuby 1.8.4.5」を選択して「削除」を選択する.

## 2 Mac OSX の場合

### 2.1 インストール

Ruby は最初からインストールされているので、インストールの必要はない。

### 2.2 Ruby 処理系の利用

- 対話型 Ruby 実行環境 irb の利用

- (1) 「irb」コマンドを入力すると irb が立ち上がる。
- (2) 「1+2」のような簡単な Ruby プログラムを入力し、改行して、答えの「3」が表示されることを確認する。
- (3) 終了する場合は「exit」と入力する。

- Ruby スクリプトの実行

- (1) Ruby スクリプトを記述したファイル (例として script/sample.rb) を用意する。
- (2) 「ruby script/sample.rb」と入力する。これにより、sample.rb プログラムが実行される。

## 3 Linux の場合

### 3.1 インストール

Fedora Core なら yum コマンド, Debian/GNU Linux なら aptitude コマンドなどのパッケージ管理ソフトを利用して ruby パッケージをインストールする。パッケージ管理ソフトについての詳細は Linux ディストリビューションの解説を参照のこと。

### 3.2 Ruby 処理系の利用

Mac OSX の場合と同様であるため、省略する。

## 4 その他の場合

### 4.1 インストール

Ruby のインストールについては下記のウェブサイトが参考になる。

Ruby インストールガイド

<http://www.ruby-lang.org/ja/install.cgi>